

# 令和2年度 学校評価について

けやき

千葉市立千城小学校学校だより臨時号  
令和3年3月24日

学校評価のアンケートへのご協力ありがとうございました。今年度の学校評価がまとまりましたので、お知らせいたします。

## ◎学校教育目標

人間性豊かな実践力のある千城っ子の育成

### ○目指す子供像

- ㊦ 健康で最後までやり通す子供の育成
- ㊧ やる気いっぱい よく考え、自ら学ぶ子供の育成
- ㊨ きれいな心 心豊かで思いやりのある子供の育成



※参考資料の学校評価アンケート（児童12名 保護者回答11名 教職員9名）

縦軸：4…そう思う 3…どちらかといえばそう思う 2…どちらかといえばそう思わない 1…そう思わない 横軸単位：%

### 今年度の成果と課題・改善策

□は前年度よりアップ →

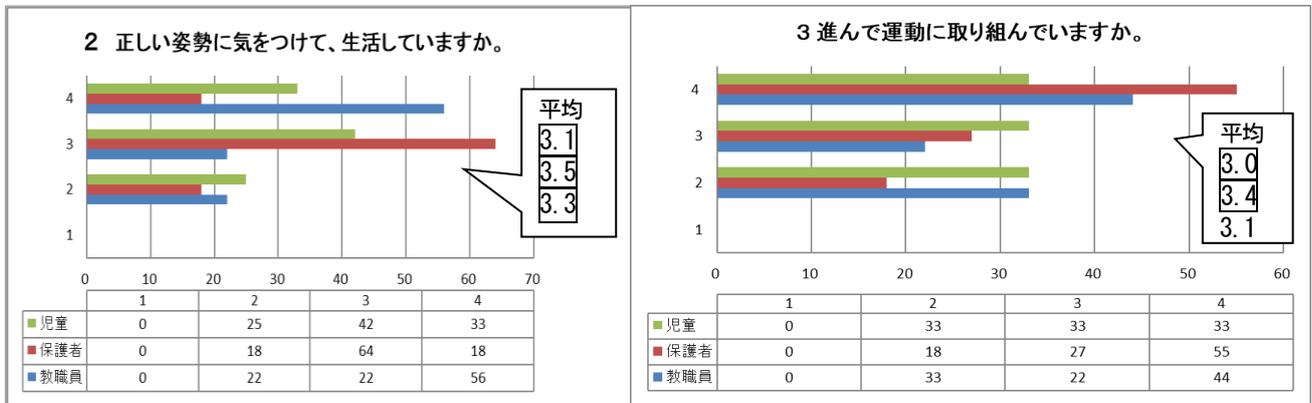
凡例  
平均数値  
児童  
保護者  
教職員

## ㊦ 健康で最後までやり通す子供の育成 に関連して 2 「正しい姿勢」

昨年度より評価が上がっている。月の生活目標として取り上げたり、保健指導を行ったりしているので、学習時の姿勢は意識するようになってきたが、様々な場面で気を付けられるようにしたい。話を聞く姿勢、食事の時の姿勢等、家庭と連携して日常的な声かけに努め、更なる改善を図りたい。

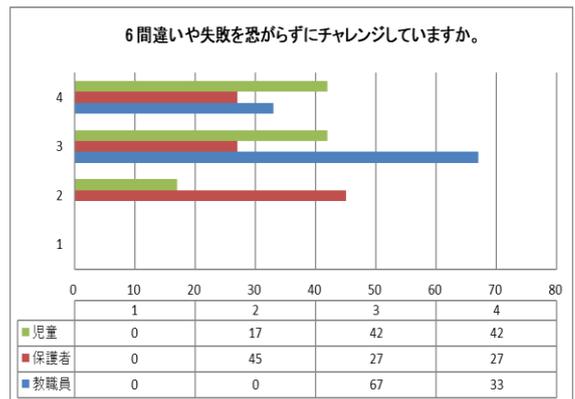
## 3 「進んで運動に取り組んでいる」

児童に評価2が多いことから2極化していることがわかる。体育学習や行事等では積極的な取り組みが見られたが、休み時間に外に出ることが少ない児童が増えた。感染症拡大予防対策で、活動が制限されたことも原因であると考え。次年度も活動の制限は続くが、複数学年で一緒に遊ぶ時間をさらに増やし、活動を工夫して運動の楽しさを味わわせるとともに、継続的な取組による体力の向上を図っていきたい。

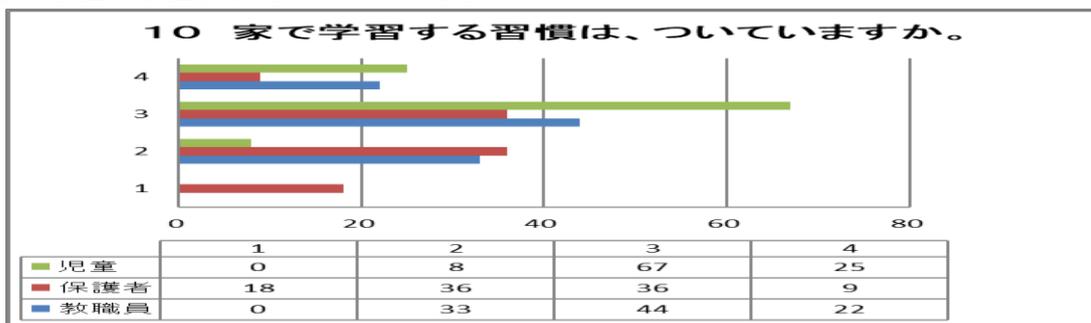


## ㊧ やる気いっぱい よく考え、自ら学ぶ子供の育成 に関連して 6 「間違いや失敗を恐がらずにチャレンジする」

今年度は行事の削減や活動の制限で児童が積極的に活動しにくく、保護者の方に見ていただく機会も少なかった。次年度以降は、できることを工夫して活動を充実させることをめざし、児童が達成感を味わえるようにすることが必要である。新しいことに取り組むことや、教師の指示を待たずに自分なりに考え進んで活動する経験を増やし、自分で頑張ってきたという自信を積み重ね、自分なりのめあてをもってチャレンジしていける児童を育てたい。そのために、学習や生活の指導にあたっては、主体的に取り組めるような活動を工夫すること、活動の始めに具体的な目標を示すこと、児童が継続的に取り組めるような支援を行うことを続けていきたい。



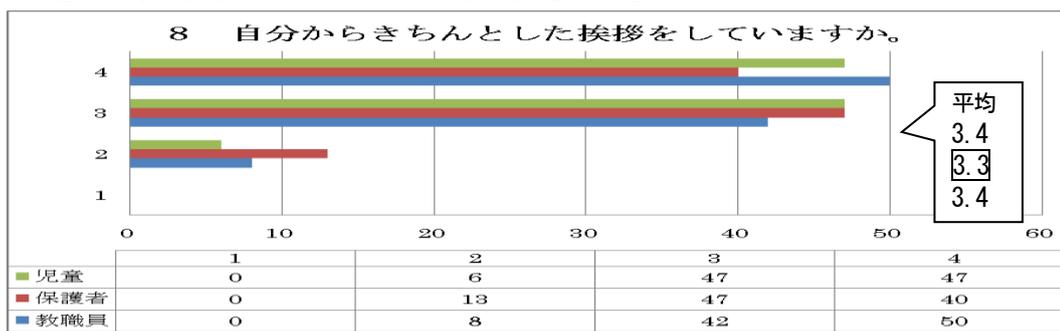
## 10 「家で学習する習慣が身についている」



昨年度のアンケートで評価が低い項目であったため、今年度は家庭学習ノートやカードで、取組の奨励に力を入れた。その成果が少しずつ表れており、児童と教職員の評価は上がった。しかし、保護者の多くは「家庭学習の習慣が十分に身につけていない」と感じている。

家庭学習は、学習の定着を図るため、また、自主的に学ぶ姿勢を身に付けさせる上で大変重要である。特に高学年は、中学・高校への進学を見据え、自主的に学ぶ姿勢を身に付ける必要がある。そのための学習への取り組みせ方や声掛けの仕方について、全職員と家庭で共通理解のもと、さらに力を入れていきたい。学校からの宿題と並行して、児童自ら努力が必要であると感じる内容を学習したり、興味関心の高い事柄をさらに追及して学んだりすることで、学力向上を目指すとともに、学ぶことの楽しさを味わわせ、毎日机に向かう習慣を身に付けられるようにしていきたい。

## ㊦きれいな心 心豊かで思いやりのある子供の育成に関連して 8 「自分から進んで(大きな声で、にこやかに)挨拶をする」



今年度評価が大きく下がった項目である。挨拶については個人差が大きく、教職員や地域の方に挨拶ができる児童は増えているが、まだ「自分から進んで」「大きな声で」「にこやかに」ということを苦手としている児童が多い。家族や地域の方が愛情込めて声をかけてくださることに気づき、感謝の気持ちを持って挨拶できるような豊かな心を育てていきたい。挨拶をすることのよさに気づき、「おはよう」「さようなら」以外にもあらゆる場面での挨拶を進んでできるように、職員共通理解のもと、学校全体での取組や学級での指導を工夫していきたい。

### 保護者の皆様からのご意見の一部

#### ◎保護者の自由記述から

- ◇子どもの力に合わせて教えていただき、成長できている。
- ◇子どもに関しては、学校全体で見守っていただきありがたい。
- ◇学校全体で子どもに寄り添っていただいていることが日頃からとても感じられ、安心感を覚えている。学習面でも成長がみられ嬉しい限りである。担任を信頼しており、助けていただきながら毎日を過ごしていて、とても感謝している。
- ◆今年度は、コロナや先生方の人数が少ないこともあると思うが、他校と比べても、益々学校活動が縮小されていると感じる。

### 【今後の取組】

今後も感染症拡大予防に努めつつ、教育課程を進めていくこととなります。取組を工夫しながら、子どもたちのためになる活動をできる限り行っていきたく思います。そのためにも、学校評価の結果と頂いたご意見をもとに学習指導・生活指導を見直し、子どもたちが安全に楽しく通い、それぞれの力を最大限に発揮できる学校づくりに、職員一同尽力してまいります。今年度も、ご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。